

学校だより



井波っ子

令和5年5月22日

南砺市立井波小学校

5月号 第345号

井波小学校HPアドレス
<https://inami-e.nanto.ed.jp/>

(題字は昨年度県書き初め大会出場児童)

主体的に取り組む子供の育成

教頭 久田 潤

5月13日(土)に運動会を行いました。天候が危ぶまれる日になりましたが、午前中は雨の気配も感じない、絶好の日和になりました。この日を迎えるにあたり、大型連休明けから練習を行いました。すべてが順調に進んでいるわけではありませんでした。

運動が好きな子供ばかりではありません。走ることが苦手なAさんは、開閉会式や団体競技に意欲をもてず、練習に参加できませんでした。また、集団行動が苦手なBさんは、団体競技の練習には一度も参加できませんでした。



<力いっぱい応援>

しかし運動会当日は、全員が開会式から参加し、一生懸命に応援をしました。AさんやBさんも自分の競技に全て参加しました。そして、競技のない時間には自分から一生懸命に応援をしていました。

さて、今年度の本校の重点目標は「主体的に取り組む子供の育成」です。運動会の様子を見てみると、教員がいないところで主体的な子供の姿が多く見られたと思いました。係の仕事等では教員の指示を求めることが多いのですが、応援のように自由度が多いことには自分から進んで行く傾向があります。自由度を多くし、自分で決めて行くよう促しながら、主体性を育てていきたいと思えます。行動を自分で決めるということは、自分の行動に責任をもたねばなりません。自分の行動を考え、よりよく行動できる子供を目指します。

いつまでもきれいな校舎で

清掃担当 木田 泉

今年度は月、水、金の週3回、1～6年生の縦割りグループで清掃する「なかよし清掃」を行っています。清掃開始の音楽を合図に、子供たちは自分の清掃場所へと向かい、班長の6年生を中心に役割分担をして、清掃を行っています。

ある時、子供たちに掃除をする理由を尋ねてみたことがあります。「学校が汚れるから」「汚いから」等、様々な答えが返ってきましたが、その中で、「きれいな学校に毎日通えることが嬉しいし、心もきれいになる」と答えた子供がいました。きれいな学校に通えることを誇りに思うこと、掃除をすることで学校も心もきれいになると思っている子供がいることに、嬉しくなりました。また、来客のある場所では、ほこりを残さないよう掃除機を使うなどの工夫をして清掃をする姿もありました。

これからも子供たちが、「校舎をきれいに保とう」「きれいになってうれしいな」という気持ちをもって、進んで掃除に取り組んだり、校舎の使い方に気を付けたりできるように支援していきたいと思えます。